

総務省におけるサイバーセキュリティ施策の 取組状況について

2023年 6月

総務省サイバーセキュリティ統括官室

実践的サイバー防御演習（CYDER） 受講申込受付開始

1

- 本年5月より、2023年度の国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）による実践的サイバー防御演習（CYDER）について、「**オンライン入門コース**」・「**集合演習Aコース（7月～9月分）**」の受講申込受付を開始。
- 申込みはCYDERのWebサイト（<https://cyder.nict.go.jp/>）まで。※CYDER: CYber Defense Exercise with Recurrence

CYDER
Cyber Defense Exercise with Recurrence

よくあるご質問
用語集

サイト内検索

お問い合わせ

資料請求

申し込み | ログイン

CYDERについて ▾ コース案内 ▾ サイバー攻撃事例集 イベント・セミナー 受講者の声 リリース・お知らせ

サイバー攻撃への適切な対応に自信がありますか？
その自信、CYDERで身につきます！

オンライン入門コース
7/14（金）まで開講中！

- ※ オンライン入門コースを受講可能な期間は、無償対象組織の方は申込日から30日間、有償対象組織の方は入金確認日から30日間です。
- ※ オンライン入門コースに関するその他の注意事項は、以下よりご確認ください。

お申込みに際しての
注意事項

オンライン入門コースと集合演習Aコースの7～9月開催分について現在受付中です。
10月以降開催分の受付開始予定は、[こちら](#) をご確認ください。

忙しかったんです

個人情報流出

攻撃受けなす術

忙しい人にも、
忙しい人なりの
備えがある。

実践的サイバー防御演習 2023

CYDER
Cyber Defense Exercise with Recurrence

CYDERってなに？

CYDERは、組織がサイバー攻撃を受けた際のインシデント対応をロールプレイ形式で学ぶ演習です。対応手順を学び、具体的な対処を体験することで、組織としての平時の備えや被害を抑えるための組織的な対応方針などの実務に応用できる気づきや知見が得られます。

集合演習

集合演習に向けて、「事前学習サイト」でセキュリティに関する基礎的な知識や考え方を学習します。初學者の方も学習が進められるよう、詳しい解説資料や用語集をご用意しています。

演習当日は組織のネットワーク環境を模した仮想環境で、擬似的に発生させたサイバー攻撃に対するインシデント対応の5つの手順を実践します。

マルウェア感染や情報漏洩等のインシデント対応において求められる分析・判断・報告等に必要スキルが身につきます。



多様な視点に気づくグループ課題

最大4人のグループで、実際のインシデント対応のように協力して課題に取り組みます。意見を出し合って対応を進め、最後に振り返りを行う中で、他組織の受講者の様々な考え方に触れ、自組織に活かせる気づきを得られます。

経験豊富な講師・チューターがサポート

ご質問やお困りに迅速に対応します。遠慮なくお声がけいただけるように、実習中は教員が会場を巡回しており、小さな疑問もその場で解決できます。

ツールを操作し実践課題に挑戦

外部ベンダーへの委託内容の理解を深め、円滑に連携できるように、実際のサイバー攻撃事例に基づいた攻撃シナリオを体験する中で、ツールの使用シーンと具体的な操作方法を学びます。

オンライン演習

知識面で集合演習の受講にご不安のある方は、個人向け独習型のオンライン演習をご利用ください。マルウェア感染や情報漏洩等のインシデント対応において前提となる知識やトレンド等が学べます。



オンライン入門コース (5~7月開講予定)

ログ解析等の実践課題も含めビデオガイド付e-learningにてインシデント対応の前半(証拠保全まで)を学習します。Webブラウザだけで、ご都合の良い時間や場所での受講が可能です。

プレCYDER (2024年1~2月開講予定)

さらに短時間でインシデント対応の基本中の基本を学習します。

受講後は、CYDERで学んだ内容を職場でも共有し、自組織のインシデント対応力の向上に活用しましょう。

CYDER開催スケジュール (2023年度)

Aコース (初級) (全組織共通)

計64回

地域	開催県	開催日		
北海道	北海道	8/22 札幌	10/5 網走	
	青森県	8/25 青森		
東北	岩手県	10/11 盛岡		
	宮城県	7/21 仙台	10/13 仙台	
	秋田県	9/5 秋田		
	山形県	8/30 山形		
	福島県	9/29 郡山		
	茨城県	7/19 水戸		
関東	栃木県	7/25 宇都宮		
	群馬県	9/26 高崎		
	埼玉県	9/22 さいたま		
	千葉県	9/20 木更津		
	東京都	7/11 東京	8/10 東京	
		8/23 東京	9/29 東京	
		10/17 東京	10/18 東京	
		12/12 東京	1/12 東京	
	神奈川県	9/26 横浜	12/21 小田原	
	山梨県	8/8 甲府		
信越	新潟県	9/12 新潟		
	長野県	7/28 長野	11/10 茅野	
北陸	富山県	9/8 富山		
	石川県	9/15 金沢		
	福井県	8/31 敦賀		
東海	岐阜県	8/29 岐阜		
	静岡県	8/31 静岡		
	愛知県	7/26 名古屋	9/22 名古屋	
		11/28 名古屋		
三重県	9/15 津			

B-1コース (中級) (地公体向け)

計20回

開催地域	開催日	
北海道	11/2 札幌	
東北	11/8 盛岡	11/14 仙台
	10/11 東京	12/13 東京
関東	12/19 東京	1/10 東京
	11/17 新潟	
信越	11/21 金沢	
北陸	10/24 名古屋	11/29 名古屋
東海	10/20 大阪	11/29 大阪
	12/7 大阪	
中国	11/7 広島	11/17 岡山
四国	11/22 高松	
九州	12/8 熊本	12/15 福岡
	12/1 那覇	

B-2コース (中級) (国・重要1万)

計13回

開催地域	開催日	
関東	1/11 東京	1/16 東京
	1/17 東京	1/19 未定
	1/23 東京	1/24 東京
	1/25 東京	1/26 東京
	1/30 東京	1/31 東京
近畿	1/23 大阪	1/24 大阪
東海	1/19 名古屋	

地域	開催県	開催日		
近畿	滋賀県	8/4 大津		
	京都府	10/31 京都		
	大阪府	7/28 大阪	9/12 大阪	
		11/28 大阪	12/6 大阪	
	兵庫県	11/7 神戸		
	奈良県	8/29 奈良		
	和歌山県	10/27 和歌山		
	中国	鳥取県	8/10 倉吉	
		島根県	11/2 出雲	
		岡山県	9/5 岡山	
広島県		8/25 広島		
四国	山口県	10/20 山口		
	徳島県	10/31 徳島		
	香川県	9/8 高松		
	愛媛県	8/1 松山		
	高知県	10/27 高知		
九州	福岡県	8/22 福岡	12/14 福岡	
	佐賀県	11/14 佐賀		
	長崎県	11/10 長崎		
	熊本県	10/17 熊本		
	大分県	10/24 大分		
	宮崎県	10/13 日向		
	鹿児島県	8/4 鹿児島		
沖縄	沖縄県	10/6 那覇		

※北海道、東北、信越において、追加開催を調整中。

Cコース (準上級) (全組織共通)

計3回

開催地域	開催日	
関東	11/21~22	東京
	1/25~26	東京
	1/30~31	東京

オンライン演習

オンラインで受講可能なコースを時期を分けて開設

オンライン入門コース (5月16日から7月14日) プレCYDER (翌年1月から2月予定)

2023年度に開設するオンライン演習

- ▶ 昨年度下半期に開設した「**オンライン入門コース**」を、今年度は**上半期**に再度開設する。また、「オンライン入門コース」よりもさらに**基礎的で短時間の「プレCYDER」**を**下半期**に試行予定。
- ▶ 各コースの想定受講対象者は、「**オンライン入門コース**」は**情報システム担当経験が1年未満の方向け**、「**プレCYDER**」は**情報システムに携わりはじめたばかりの方向け**。
- ▶ 「**オンライン入門コース**」では、**ビデオクリップ**と**実機演習体験**でインシデントハンドリングについて学ぶことができる。
→インシデント対応の**基礎知識**と**実践的知識**が身につく。
- ▶ 「**プレCYDER**」では、**ビデオクリップ**で、インシデント対応業務の概要について学ぶことができる。
→インシデント対応の**基礎知識**が身につく。

	オンライン入門コース	プレCYDER（試行）
想定する受講対象者	<ul style="list-style-type: none">情報システム担当の経験1年未満の方情報システム担当経験1年以上でも知識のアップデートをお考えの方集合演習Aコースを受講予定で予習したい方過去に集合演習Aコースの内容が難しく感じたため復習したい方過去にCYDERを受講したことがない方	<ul style="list-style-type: none">インシデント発生時の対応の学習をこれからはじめる、または、はじめたばかりの方情報システムに携わりはじめたばかりの方過去にCYDERを受講したことがない方
内容	<ul style="list-style-type: none">短い複数のビデオクリップと実機演習体験でインシデントハンドリングの基礎知識を学ぶ	<ul style="list-style-type: none">CSIRT担当者として知っておきたい、インシデント対応に係る基礎的な講習（最近の攻撃事例に基づくケーススタディ、インシデント対応業務の概要）簡単なハンズオン体験はオプションとして提供
身につくスキル	<ul style="list-style-type: none">集合演習Aコースの受講に必要な最低限の知識（基本的な情報システムや情報セキュリティに関する知識）	<ul style="list-style-type: none">CSIRT担当者として知っておきたい基礎的な事項
時間	<ul style="list-style-type: none">最短3時間30分程度（第1部：約2時間、第2部：約1時間30分の2部構成）	<ul style="list-style-type: none">2～3時間程度
対象組織	<ul style="list-style-type: none">すべての組織	<ul style="list-style-type: none">国の機関等地方公共団体
開催時期	<ul style="list-style-type: none">5月16日から7月14日予定	<ul style="list-style-type: none">翌年1月から2月予定

実践的サイバー防御演習 (CYDER : CYber Defense Exercise with Recurrence)

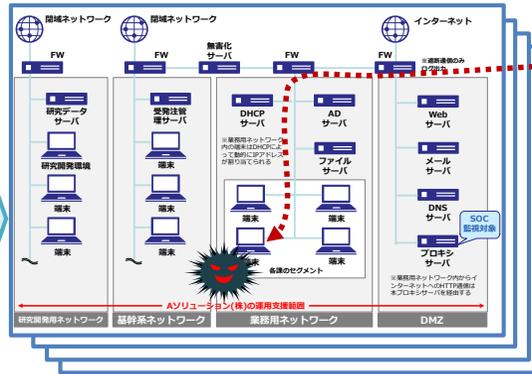
- 総務省は、2017年度から、NICTにおいて、国の機関、指定法人、独立行政法人、地方公共団体及び重要インフラ事業者等の情報システム担当者等を対象とした体験型の実践的サイバー防御演習(CYDER)を実施。
- 受講者は、チーム単位で演習に参加。組織のネットワーク環境を模した大規模仮想LAN環境下で、実機の操作を伴って、外部のセキュリティ事業者の支援を受けることを前提としてサイバー攻撃によるインシデントの検知から対応、報告、回復までの一連の対処方法を体験。
- 全都道府県において、年間100回・計3,000名規模で実施（集合演習）。

※ 2017年度:100回・3009名、2018年度:107回・2666名、2019年度:105回・3090名、2020年度:106回・2648名、2021年度:105回・2454名、2022年度:108回・3327名

演習のイメージ

我が国唯一の情報通信に関する公的研究機関であるNICTが有する最新のサイバー攻撃情報を活用し、実際に起こりうるサイバー攻撃事例を再現した最新の演習シナリオを用意。

北陸StarBED技術センターの大規模高性能サーバ群を活用



擬似攻撃者
 企業・自治体の社内LANや端末を再現した環境で演習を実施
 受講チームごとに独立した演習環境を構築



演習模様
 専門指導員による補助
 チーム内での議論を通じた相互理解
 本番同様のデータを
 使用した演習

インシデント(事案) 対処能力の向上

2023年度の実施計画

コース名	演習方法	レベル	受講想定者 (習得内容)	受講想定組織	開催地	開催回数	実施時期
A	集合演習	初級	システムに携わり始めた者 (事案発生時の対応の流れ)	全組織共通	47都道府県	64回	7月～翌年1月
B-1		中級	システム管理者・運用者 (主体的な事案対応・セキュリティ管理)	地方公共団体	全国11地域	20回	10月～翌年1月
B-2				地方公共団体以外	東京・大阪・名古屋	13回	翌年1月
C		準上級	セキュリティ専門担当者 (高度なセキュリティ技術)	全組織共通	東京	3回	11月～翌年1月
オンライン入門	オンライン演習	入門	システムに携わり始めた者 (事案発生時の対応の流れ)	全組織共通	(受講者職場等)	随時	5/16～7/14
プレCYDER		-	システムに携わり始めたばかりの者 (前提知識、基礎的な事項)	国の機関等、地方公共団体			翌年1月～2月